

Lightly, Flexibly, Crisply

期末考査、お疲れ様でした！残暑が非常に厳しかったですし、そもそも二学期制の本校では試験範囲が広くなりがちですので、所謂「一夜漬け」が通用しません。きっと心身ともにキツかった人もいるかと思います。しかしこれは、皆さんにとってはとっても良いことです！**日々の努力を継続すること**がいかに大切か…それを今のうちから体感しておくことは、将来的に絶対にプラスになるはずです。

しかし、苦あれば楽あり…明日は大掃除と生徒指導講演会のみで、その後も答案返却等、半日日課が続き、そのまま3日間の秋休みへと突入します！29日(月)には秋のスポーツ大会も予定されていますし、少し気分的にリラックスできるといいのかなと思います(進路実現に向けてはそうも言っていられないと思いますが…)。

さて、その生徒指導講演会ですが、今回は本校スクールカウンセラーの植草先生からお話を頂くことになっています。少しでも気分よく学校生活を送るためのヒントを与えてもらえるのではないのでしょうか。

何と言っても、現代は本当に「生きにくい」時代ですからね…。私が高校生だったのは40年も前のことですが、例えばその頃は

1. コンプライアンス…大人だけでなく、子供の世界にも広がっている。かつてはルールを守ってさえいれば文句は言われなかったが、今は**公正性、透明性、誠実性**なども周囲から求められ、世の中から寛容さが失われつつある…。
2. スマホの誘惑…油断すると、**悪いことに加担**してしまう(いじめや人権侵害、犯罪等)…。自らを律しないと、**依存**してしまう…。
3. 他者からの評価…「いいね」などのリアクションは？誹謗中傷されていないか？グループから外されていないか？などがつい気になってしまう…。

というようなことはありませんでしたから…。

もちろん現代の方が良いこともたくさんあります。例えば、嘗ては泣き寝入りするしかなかった少数派や弱者の方々が、昨今では声を上げやすくなってきています。

しかし、ではもし私が「今の高校生になりたいか？」と問われたら…やっぱり私は「40年前でいい」と答えるでしょうね…。唯一の連絡手段は家に一台の電話…辞書も参考書も雑誌もすべて紙…土曜日も授業…皆が同じ時間に同じテレビ番組を見て、同じ歌を聞いていた…不便で、呑気で、大雑把で、単純で…それが愛おしく思えてしまいます…。

しかし、いずれにしても、社会を元に戻すことはできません。それならば、この時代を受け入れ、いかに**軽やかに、しなやかに、爽やかに**生きていくか…それを一人一人が自分で見つけていくしかないのでしょうか…。